

安芸高田市施策評価シート（平成25年度施策）

評価対象 施策名	総合計画の進行管理	施策コード	作成者	所属	企画振興部 政策企画課
		11010		役職・氏名	課長 山平修
				電話	0826-42-5612

1. 施策の現状分析及び意図

総合計画 (基本計画)体系	基本方針	V計画の推進
	主要施策	1.総合計画の推進

① 住民意識調査結果		② 左記結果に対する現状分析、住民との協議結果
③ 施策の現状と課題	厳しい財政状況の中で、選択と集中に基づく計画の進行管理を徹底する必要がある。また一方では、着実な実施が困難な状況が見受けられるものについては、適宜見直しを行う必要がある。	
④ 施策の意図、今後の展望	「選択と集中」の理念により、さらに事業の効率的・効果的な事業展開となるよう、進捗管理とあわせ内容の検証を行う必要がある。	

2. 施策指標の検討・設定

現状の課題、意図、今後の展望のキーワード	考えられる施策指標候補	重点化
各種計画の進捗状況の把握	計画のローリング実施	

施策指標名	単位	評価値の推移			目標値		他団体等の状況	指標の説明
		H23	H24	H25	H26	H28		
計画のローリング実施状況	目標	1	1	1	1	1		
	実績	1	1	1	-	-		
	達成率	%	100.0%	100.0%	100.0%	-	-	
	目標							
	実績				-	-		
	達成率	%			-	-		
	目標							
	実績				-	-		
	達成率	%			-	-		

3. 施策構成事務事業の評価

事業種類 経費区分	CD	事務事業名	主な予算科目	H24決算	H25決算	H26予算	人員数(H25) 人件費	重要度	優先度	備考
				うち一財	うち一財	うち一財				
既存 ソフト事業	419	各種計画進行管理 等事業	2.1.7.1	1,534	4,092		5.00	普通	前年度並 み配分	人件費事業
				1,534	4,092		4,092			
合計				1,534	4,092	0	5.00			
				1,534	4,092	0	4,092			

4. 3以外で目的達成に必要な新規事業及び連携させる他機関の事業

事業主体	新規又は連携が必要な事務事業	説明

5. 施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
① 施策指標の分析	計画のローリングについては、各課からの情報を集約し、財政推計を踏まえ毎年度1回実施している。
② 平成26年度以降の課題 (事務事業構成、役割分担)	現行の総合計画の計画期間が平成26年度までであることから、平成26年度中に新総合計画を策定する必要がある。
③ 総合評価 (今後の展開、事務事業の見直し等)	総合計画の基本構想部分については、自治法の改正により議会議決の義務付けがなくなったが、総合計画は、市のビジョン達成のため必要不可欠であり、またこの内容については、市民に認知されたものであることが前提となるべきことから、市議会の議決を必要とするよう独自に条例制定した。

政策への貢献度	高い	企画振興部長	(氏名)	竹本 峰昭
---------	----	--------	------	-------